

一般社団法人日本小児血液・がん学会
2023年度 学術集会時社員総会(臨時社員総会)議事録

1. 日 時:2023年9月30日(土) 16時00分から17時10分まで
2. 場 所:ロイトン札幌第一会場(北海道札幌市中央区北1条西11丁目1番地1)
ZOOMによるWEB会議システム
3. 出席者:社員(評議員)総数 278名 この議決権数 278
出席社員(評議員) 242名(現地参加160名、WEB参加57名、委任状25名)
この議決権数 242
4. 出席理事:大賀 正一(理事長)、菱木 知郎、真部 淳(第65回学術集会会長)小川 千登世、奥山 宏臣
塩飽 仁、多賀 崇、高橋 義行、滝 智彦、家原 知子、大植 孝治、加藤 元博、木下 義晶、
富澤 大輔、義岡 孝子、余谷 暢之
5. 出席監事:瀧本 康史、堀 浩樹(以上監事)

6. 議 長:大賀 正一

以上のとおり定足数に達したので、定款の規定により理事長 大賀 正一は開会を宣した。まず逝去された会員へ黙祷をささげた後、大賀理事長からの挨拶が行われ、続いて副理事長であり、9月29日から10月1日まで現地およびWEBにて開催される第65回学術集会会長真部 淳大会長からの挨拶、学術集会について説明がなされた後、議事に入った。

第1号議案 議事録署名人の選任の件

議長は、議事録署名人について、本日出席の多賀崇 評議員と瀧本康史 評議員の2名を指名し、その承認を諮ったところ、異議なく承認された。

(報告事項)

1. 庶務報告の件

庶務・財務委員会の菱木知郎 担当理事より庶務報告がなされた。

2. 役員選挙の実施について

大賀理事長より、2024年度は理事、監事、理事長選挙の実施年であり、それに伴い選挙管理委員に3名を選任、選挙は公示文書に記載通りの日程で実施する旨報告がなされた。

3. 令和3年度上半期事業報告

各委員会担当理事より、委員会活動状況について資料が示され報告がなされた。

<規約委員会>

規約委員会の活動について滝 智彦担当理事より下記の通り報告された。

1) 定款施行細則の改正

定款施行細則第4条、第5条、第6条において、文言の変更や文言の順番を時系列に合わせて整理するなど選挙が行われることに合わせ不備を改正した。

<専門医制度委員会>

専門医制度委員会の活動について富澤 大輔担当理事より下記の通り報告された。

1) 2023年9月16日、17日の2日間にわたり第9回日本小児血液・がん専門医試験、9月16日に第2回小児がん認定外科医試験が実施され、それぞれ27名中26名、5名中4名が合格となった。2024年度より小児血液・がん専門医認定新規申請および資格更新の際に緩和ケア研修会(CLIC)の受講歴が必要となるので周知を行っていく。

2) 2023年5月19日~6月9日の間に、日本小児血液・がん学会専門医制度研修施設の実地調査をWEB アンケートにより実施し、105施設(親施設45、子施設60)より回答を得た。回答をふまえ、最低限の体制で運営している研修施設が多いことが改めて示唆された。

3) 日本専門医機構の認定サブスペシャリティ領域専門医に申請するために、日本小児科学会に属する

他分科会 4 領域(神経、新生児、循環器、臨床遺伝)とともにレビューシートを 2023 年 2 月 16 日に小児科学会事務局より機構に提出、小児血液・がんを含めた小児サブスペシャリティ領域が認定される場合は「カテゴリー1(機構が必要と考えて、指定する領域)」での認定になる見込みと報告された。

<学術・調査委員会>

学術・調査委員会の活動について木下 義晶担当理事より下記の通り報告された。

疾患登録事業については、2023 年 5 月 31 日締め切りにて学会疾患登録を行った。近日中に学会ホームページで公開予定、公開されている以上のさらなる解析については WG を設置して検討を進めていると報告された。

研究計画書に関しては改訂の上、理事長施設に倫理審査を申請提出しており 10 月中に承認されたものを九大(理事長所属施設)で倫理審査にかけて一括審査の方向としている。

疾患登録データ利用申請への対応については、委員会で審査した 2 件のうち「本邦における乳児期発症急性リンパ性白血病の発症実態、臨床試験登録状況、および予後に関する検討」は、学術審査委員会での審査を終え、研究審査委員会では審査継続中、最終審査には至っていないと報告された。

<研究審査委員会>

研究審査委員会の活動報告について余谷担当理事より、「20 歳未満に発症する血液疾患と小児がんに関する疫学研究」研究実施計画書改訂において、学術調査委員会との調整を行っている旨報告された。また、研究審査の進捗状況報告においては、承認されたものが 2 件、審査中のものが 2 件との報告がされた。

4. 第 68 回日本小児血液・がん学会学術集會会長選任結果報告

議長より、理事会審議の結果、松本公一 評議員(成育医療研究センター)が第68回日本小児血液・がん学会学術集會会長(2026 年開催予定)に選定されたことが報告され、松本公一 評議員より就任の挨拶がなされた。

5. 第 66 回日本小児血液・がん学会学術集會進捗状況報告の件

足立壯一 次期会長より第66回日本小児血液・がん学会学術集會の準備状況について以下の報告がなされた。

- ・会期:2024 年 12 月 6 日(金)~12 月 8 日(日)
- ・会場:国立京都国際会館(京都府)*現地開催+オンデマンド配信
- ・テーマ「Always with You ~がんの子どもに寄り添う臨床と研究」

議長は、以上をもって一般社団法人 日本小児血液・がん学会の定時社員総会に関するすべての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長ならびに議事録署名人がこれに記名押印する。

令和 5 年 9 月 30 日 一般社団法人日本小児血液・がん学会 臨時社員総会

議 長 大賀 正一 (印)

議事録署名人 多賀 崇 (印)

議事録署名人 瀧本 康史 (印)